

進路だより～Aspiration 2017.10.23

朝夕少し肌寒くなり、秋の深まりが感じられる時節となりました。平成29年度も折り返し地点を過ぎ、各学年とも後半のスパートに向けて気持ちを新たに、日々充実した高校生活を送っていることと思います。特に3年生は公募推薦入試の出願が始まり、いよいよ入試本番の季節がスタートします。最後までベストを尽くし頑張りましょう。

今月は、センター試験の状況について報告と紹介をします。

センター試験出願

9月29日、センター試験を受験する生徒150名の願書の出願を完了しました。大学入試センター試験は、大学入学志願者の高等学校段階における基礎的な学習の達成度を判定することを主目的としており、国・公立大学を受験する際、必ず受けなければならない（先月号で紹介したセンター試験を課さない推薦入試を除く）試験です。最近では、センター試験の成績で入学できる「センター試験利用入試制度」を導入している私立大学が多くなってきたことや、学費等の面から国立大学を希望する生徒が増えていることもあって、センター試験を受験する生徒の割合が増えています。

【過去4年間の「本校のセンター試験出願状況」】

試験年度	3年生総数	出願者数 ()内は総数に対する%
27	230	136 (59.1) [普通科133/デザイン科3]
28	233	124 (53.2) [普通科121/デザイン科3]

29	233	155 (66.5) [普通科150/デザイン科5]
30	228	150 (65.8) [普通科146/デザイン科4]

【過去4年間の「センター試験利用大学・短大数」】

試験年度	国立	公立	私立	短大
27	82	84	527	161
28	82	84	525	157
29	82	86	526	154
30	82	87	525	154

センター試験における理科の出題科目は8科目で「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」（以上グループ①）と「物理」「化学」「生物」「地学」（以上グループ②）です。受験生は次の4つの選択方法（A～D）から1方法を選んで受験します。

- A：グループ①から2科目選択（60分100点）
- B：グループ②から1科目選択（60分100点）
- C：グループ①から2科目選択（60分100点）かつグループ②から1科目選択（60分100点）
- D：グループ②から2科目選択（130分200点ただし答案回収の10分を含む）

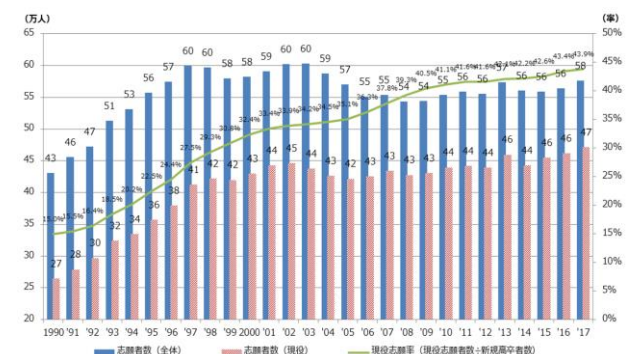
大学によってどの選択科目を要求しているかは様々ですので、自分が志望している大学の受験科目についてはホームページなどでしっかりと調べるとともに、今後の動向にも注目しましょう。また、選択教科や科目ごとで、受験会場が異なる可能性も出てきます。特別措置に関連する生徒は特に受験会場をしっかりと確認しておきましょう。また、私立大学ではネット出願が大半を占めています。大学案内やホームページで手順をしっかりと確認しておきましょう。

30年度センター入試の出願状況（10月6日締切）

()内は昨年度のもの

出願総数	528,323人	(540,359人)
卒業見込み	438,250人	(452,961人)
既卒者	90,073人	(87,398人)
10月10日現在 12月上旬に志願者数確定		

2017年度入試は現卒合わせた大学志願者数は52万8千人と前年と比較すると12,036人減少しました。現卒別にみると現役者数が減少し、既卒者数が増加しました。来春の18歳人口は1万8千人減少します。一方、既卒生は増加しており、志願者数は最終的には前年並から微減の間におさまる見込みです。センター試験の確定志願者数は12月上旬に発表される予定です。



上記の図は大学志願者数（現役 vs 既卒）の変化です。新卒者の割合は年々減少傾向です。そのため大学入試試験は既卒者との勝負になる傾向がみられます。つまり、3年生はまずは基礎的な授業を大切に受け、問題集にも取り組み、模擬試験などは必ず解き直しをしましょう。そして、推薦入試で終わるのではなく、一般入試や3月入試まで頑張れば、自分の希望大学への進学が叶う可能性が高くなります。最後まで力の限りを尽くし、悔いを残さないようにしましょう。

善通寺第一高等学校 進路指導部